

口加だより



平成 26 年12月 24 日発行
長崎県立口加高等学校
第9号

あやめが丘の窓から

『ふり返り』そして『新しい年を迎えるに当たり、心掛けてもらいたいこと』

校長 尾崎 健次

今日で2学期が終わり、約1週間後には新しい年を迎えます。来年の干支（えと）は、未（ヒツジ）です。ヒツジは、聴力がよく、水平に細い瞳孔を持つため、周辺視野に優れていると言われています。皆さんが、人の話に真摯に耳を傾けることができ、幅広い人生視野を持てる大人に成長することを、心から願っています。

さて、今年のふり返りはできていますか。ふり返りの大事な視点は、「自己観照」ができるかどうかです。自己観照とは、端的に言えば、自分を客観的に見つめ直すことです。人間という生き物は、とにかく物事を自分中心に考えがちです。そうするのではなく、いま自分が置かれている状況を正確に理解しているか、与えられた役割にふさわしい働きをしているか、そのようなことを客観的に自問自答して試みる必要があります。一人で考える孤独な時間をつくって、今年の自分をきちんとふり返ってみてください。4月の始業式と入学式で話した三つの目標「はっきりした目標を持つ」、「自分からかわかる」、「何事にも意味がある、意味のないことは一つもない」については、どの程度達成できましたか。達成の割合には、個人差があると思います。自分に合格点をあげることができれば、晴れ晴れとした正月を迎えることができます。もし、十分でなければ、この1週間ですべてをリセットし、新しい年を迎えるようにしましょう。何かを引きずって、除夜の鐘を聞くことだけはやめましょう。新しい気持ちで、新年を迎えることが大切です。悪い流れが続いている時は、それをリセットし、断ち切ることです。良い流れが続いている時も、それをリセットすることで、慢心を防ぐことができます。リセットが自然にできるようになると、大人に近づけるような気がしませんか。

2学期を終え、新しい年を迎えるにあたり、心掛けてもらいたいことが一つあります。

「小さな工夫を凝らし、日常生活をよりよくしよう」とする前向きな姿勢を持ち続けてほしいということです。例えば、授業や家庭での学習に行き詰まり感を抱いている人は、それを打破するための小さな打開策は何かを自分で考えてもらいたいのです。また、部活動で伸び悩んでいる人は、簡単にあきらめるのではなく、原因がどこにあるのかを自分なりに探って欲しいのです。人間関係で苦しんでいる人は、その理由を他に求めるのではなく、どうしたら人間関係が改善できるのか、改善策を考えて欲しいのです。もしかすると、単に歩み寄ることが最善の解決策かもしれません。いずれにせよ、工夫なくして、生活はよりよくなりません。虫歯を放置すると、取り返しがつかないほどの痛みを伴うのと同じように、先延ばしは問題の解決にはなりません。小さな工夫を大事にしてください。

本日は、*Christmas Eve*。皆さん一人一人のもとに、サンタクロースさんが訪れますように。心が温かくなりますように。



1月 行事予定

1日	木	元旦	15日	木	L:進路講演会(1年) 独自(2年) センター試験出陣式等(3年)
2日	金	年始休暇(~3日)	16日	金	センター試験移動日 冬季漢検
3日	土	マーク模試(3年)(~4日)	17日	土	センター試験(~18日) 県新人戦(バスケ ~18日) 県新人戦(バレー ~18日) シングルス大会(ソフトテニス) 吹奏楽祭
5日	月	冬季補習(3年)(~7日)	19日	月	センター試験自己採点(3年 午後放課)
6日	火	イングリッシュキャンプ(~7日)	20日	火	特別授業 I 開始(3年)
8日	木	始業式 大掃除 服装頭髪検査 校内実力(1・2年)	22日	木	L:学級独自
9日	金	補習再開(全学年)	23日	金	乳幼児親子交流⑤(2年生創) 英語検定1次
10日	土	補習(全学年) 中地区学習交流会(~11日大村)	24日	土	進研模試(1・2年)(2年のみ ~25日) 補習(3年)
11日	日	家庭科技術検定和服2級	26日	月	テーマ研究発表会(3年生創)
12日	月	家庭科技術検定食物2級	29日	木	L:学級独自
13日	火	保育実習(3年生創)	31日	土	補習(2・3年)

歳末助け合い募金活動

12月3日~12月10日

校内では9,366円、街頭では63,740円が集まり、義援金として寄付されました。ご協力ありがとうございました。



☆今月の生活創造コースの取り組み☆

6日(土) 口之津図書館クリスマスおはなし会(2年)

手作りのペーパークラフト「たまごねえちゃん」とブラックパネルシアター「ほしのクリスマス」の実演をしました。



13日(土) 家庭科技術検定(洋服1級)(3年)

16日(火) 若木保育園実習(3年保育選択)

クリスマスプレゼントとして大型絵本の読み聞かせとトーンチャイムの演奏をしました。



修学旅行 2014

12月8日(月)～11日(木)は2年生の修学旅行でした。今年の行き先は東京でした。留学生との異文化交流「東京グローバル人材育成プログラム」をはじめ、コース別研修、班別自主研修など、生徒たちが自ら学び、見識と親睦を深める3泊4日となりました。

日程	行程
12/8(月)	学校→長崎空港→羽田空港→明海大学(東京グローバル人材育成プログラム)→ホテル(赤坂エクセルホテル東急)
12/9(火)	ホテル→東京都内班別研修→ホテル(赤坂エクセルホテル東急)
12/10(水)	ホテル→ディズニーアカデミー(東京ディズニーランド事前研修)→東京ディズニーランド→ホテル(東京ベイ舞浜ホテルクラブリゾート)
12/11(木)	ホテル→東京都内班別研修(東京スカイツリー・国会議事堂・日本科学未来館)→羽田空港→長崎空港→学校



修学旅行を終えて

2学年主任 菟田 清

第68回生は12月8日(月)～11日(木)の日程で東京に修学旅行に行きました。目的は地理・歴史・異文化交流などでしたが、生徒は様々な場面で、多くのことを学びました。

地理学習では、事前に計画を立てた4～5人のグループで、都内の3カ所を見学するために地図を見たり、地下鉄の路線図を見たりして班別研修を行いました。道に迷ったりしながらも何とか計画に沿って研修を成し遂げていました。目的の一つである協調性を養い相互理解を深め、集団の中の一員としての自覚を高められたのではないかと思います。

歴史学習では、「国会議事堂」、「日本科学未来館」、「東京スカイツリー」にそれぞれが学びたい所へ行くコース別研修を行いました。「国会議事堂」では、日本の政治の歴史を学び、「日本科学未来館」では、日本の科学技術の歴史を学び、「東京スカイツリー」では、日本の建築技術の最先端を学びました。また、行程途中のバスの中では、ガイドさんから東京の今と昔の違いなど貴重な話を聴くことができました。

異文化交流では、「グローバル人材育成プログラム」に参加しました。グループに分かれて留学生と交流し、出身国の文化や日本で学んでいることなど、貴重な話を聞きました。最初は不安そうな表情の生徒もいましたが、留学生の上手な誘導もあり、授業で培った英語力と身振り手振りを駆使し、意欲的にコミュニケーションを図っていました。目的の一つである相互理解を深めることができたのではないかと思います。最後の別れの時には、ぎりぎりまで別れを惜しんで記念撮影をするなど、充実した交流ができたということがうかがえました。「しおり」の感想では、「英語が楽しかった」、「英語が上手く話せなくて、気持ちが思うように伝わらなかったのもっと勉強したい。」などの感想が多くありました。今後の英語の成績の伸びに期待します。

ディズニー事前研修では、「おもてなし」の心や「社会人として大切なこと」を学びました。目的の一つである規律とマナーについて学べたのではないかと思います。午後のディズニーランドでの研修では盛大なパレードや素敵なアトラクションを満喫し、エンターテインメントのすばらしさを体験しました。

これから、2年生は、いわゆる「3年生0学期」を迎えます。この修学旅行で、見て・聴いて・触れて・感じたことを今後の成長の糧にして、目標を掲げて欲しいと思います。保護者の皆様におかれましては、出費多端な中、物心両面にわたるご協力、本当にありがとうございました。希望進路をつかみ、卒業するまで、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

